

海外安全対策情報（令和元年10月～令和元年12月）

1. 犯罪発生状況

管轄内の主要都市と邦人が多く居住する地域の犯罪発生状況（件数）は以下のとおりです（期間：2019年10月1日から12月31日。括弧内は前年比）。

州	都市名	殺人	性犯罪	強盗	侵入盗	車上荒らし	自動車盗
ミシガン州	デトロイト	69 (+13)	250 (-74)	593 (+46)	1801 (-321)	964 (-540)	1862 (+315)
	ノバイ	0 (±0)	0 (±0)	0 (-1)	9 (+5)	16 (-11)	9 (+5)
	アナーバー	0 (±0)	22 (+7)	8 (-4)	47 (+8)	92 (-28)	17 (+2)
オハイオ州	ダブリン	0 (-1)	0 (±0)	3 (-4)	11 (-17)	50 (-4)	8 (±0)
	コロンバス	3 (-2)	1 (±0)	100 (-14)	41 (-167)	389 (+27)	162 (-20)
	シンシナティ	26 (+23)	76 (+74)	95 (+15)	435 (+144)	587 (-445)	393 (+62)

2. 冬季の運転について

冬季の自動車運転は他の季節と比較して非常に危険が伴います。ある民間のホームページによると、NHTSA（米国運輸省道路交通安全局）の統計から、過去3年間の冬季交通死亡事故発生件数の平均値が多い上位10州にミシガン州（ワースト1位）とオハイオ州（ワースト4位）がそれぞれランクインしていると報じられております。

一般的に、冬季の交通事故の発生原因として最も多い理由が、路面状況に適さない速度超過と言われており、事故原因の約65%を占めているということです。ミシガン・オハイオ両州政府は、事前の車両整備やエマージェンシーキットの準備など冬季の運転上注意すべき点を説明しておりますので、それぞれ参考にしていただき安全な運転に十分心がけてください。

- ・ミシガン州政府のHP

<https://www.michigan.gov/>

「Safe Driving Tips for Winter」と検索すると当該リンクへ移動します

- ・オハイオ州政府HP

<https://www.weathersafety.ohio.gov/WinterVehicleSafetyTips.aspx>

3. 日系企業の安全等に関わる諸問題

デモやヘイトクライムなど対日感情の悪化に係る事案は把握していません。